

# ささやま

第111号

平成27年11月20日発行

12



## CONTENTS

- |   |                            |
|---|----------------------------|
| P2 募金百貨店<br>歳末たすけあい運動                           | P5 サロン活動紹介<br>岡野小学校の福祉体験教育 |
| P3 東北、関東へのボランティア派遣                              | P6 正規職員募集<br>相談支援事業所紹介     |
| P4 兵庫県母子・寡婦福祉大会<br>篠山市障害者スポーツフェスティバル<br>卓球バレー表彰 | P7 ボランティアNAVI<br>P8 情報ボックス |

「やさしさが 必ずとどく 赤い羽根」をスローガンに、10月1日より「赤い羽根共同募金運動」が始まっています。篠山市内で募金活動を行っており、10月25日(日)には、西紀SA上下線において、西紀中学校の生徒23名と街頭募金を行いました。

地域をよくする企業の活動  
**募金百貨店プロジェクト**

11月1日(日)から、市内2企業(4事業所)において、募金百貨店プロジェクトがスタートしました。

25年度から始まった、募金百貨店プロジェクトとは、協力店で購入いただいた対象商品の売上の一部が募金となる仕組みです。本プロジェクトは、共同募金委員会、企業、市民の三者に、それぞれメリットがあるプロジェクトとなっています。

期間は12月末までとなっております、いただいた募金は篠山市共同募金委員会を通じて、翌年からの篠山市の地域福祉活動のための財源となりますので各協力店を、ぜひご利用いただければと思います。



まけきらいの湯



丹波篠山黒豆フロランタン



篠山うまいもん丼



こんだ薬師温泉

企業名	事業所	内容
株式会社夢こんだ	①こんだ薬師温泉ぬくもりの郷	①温泉入浴1人につき2円の募金
	②レストラン旬菜千味さざ草	②篠山うまいもん丼注文で50円の募金
株式会社アクト篠山	①大正ロマン館	①丹波篠山黒豆フロランタン購入で募金(20枚入りで10円、12枚入りで6円の募金)
	②ささやま荘	②まけきらいの湯入浴1人につき2円の募金

歳末たすけあい運動の開始  
**つながり ささえあう みんなの地域づくり**



本年も12月1日より「歳末たすけあい運動」が始まります。お寄せいただいた募金は、新たな年を迎える時期に、誰もが地域で安心して暮らすことができるよう「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をめざして、住民のみなさまの主体的な参加や協力によって支えられています。下記の歳末たすけあい運動配分事業に活用させていただきます。

**地域歳末ふれあい交流事業**

年末年始に地域で交流活動や、福祉に関する学習活動を実施する団体に、25,000円を上限として、必要経費の一部を助成します。

**一人暮らし高齢者友愛訪問事業**

65歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、民生委員・児童委員、民生・児童協力委員、福祉委員が安否確認を兼ねて、シクラメの鉢植えを贈ります。

**障がい者福祉事業所支援事業**

障がい者福祉事業所の運営に関する事業や活動に、必要経費の一部を助成します。

**短期里親配分事業**

年末年始に実施する短期里親事業において、里子受け入れ家庭に支援協礼金と、里子には図書カードを贈ります。

みなさんのご支援ご協力を、よろしく願います。

## 第18次 東日本災害支援ボランティア 被災地への思い いつまでも

10月23日(金) から26日

(月)にかけて第18次東日本災害支援ボランティア(一般8名、職員3名)活動を、宮城県南三陸町において実施しました。

南三陸町に到着した瞬間、

一年前の風景とは打って変わり、住宅建設のラッシュが進んでいる風景に、参加者より驚きの声があがった。

1日目の午前中の活動は、

戸倉の波谷谷地区での森林整備作業で、渡辺啓氏(波伝の森山学校 代表社員)の指導のもと、復興住宅の建築材料やペレットストーブの燃料になる、杉の間伐材の枝打ち



伐材した枝を集めるボランティア

作業を行いました。

この活動は、森林を整備することで、栄養価の高いミネラル分を含んだ山水が海に注ぎ、養殖されているカキやホヤが立派に育つとのことでした。

午後からは、語り部ガイドの後藤一磨氏の案内で、急速に進んでいる住宅建設や、高く土が盛られ、かさ上げされている中心街を視察して、復興の状況や、4年が経過して改めて考えなければならぬことを、当時の写真を交えながら熱く語られました。

2日目は、南三陸町ボランティアセンターを通じて、戸倉の在郷地区で小松菜栽培をされている星達也さんの農場で、前日にボランティアの方々が設営された100mほどあるビニールトンネルが、夜中の強風でビニールが破れたり、めくり上がったりしており、その箇所を修繕し両端

に土を被せ、雨風で飛ばされないように、張り直し作業を行いました。



ビニールトンネルの端に土を被せるボランティア

行いました。

町内の野菜栽培農家で、露地畑を使つての、ビニールトンネル栽培をされているのは、ここが初めてということでした。栽培された小松菜は、南三陸ブランドの春告げ野菜として1月初旬に出荷されます。

活動を終えたボランティアリーダーからは、「みなさんが地元に戻ったら、家族やお友達に、現在の南三陸の現状を伝えてください」と言葉を残されました。

10月5日(月)から8日(木)にかけて、第2次関東・東北水害支援ボランティア(一般4名、職員2名)活動を、茨城県常総市において実施しました。

5日の午後8時に丹南健康福祉センターを出発し、6日の早朝に常総市ボランティアセンターに到着しました。

1日目の午前中は、同市水道橋本町の民家で浸水した倉庫の壁板を撤去する作業と、室内の改装作業の補助を行いました。

### 第2次関東・東北水害支援ボランティア活動 1日も早い生活復旧をめざして

午後からは、2m30cmの高さまで水が押し寄せた同市十花町の民家で床板をはがす作業と雨戸の清掃を行いました。常総市は東日本大震災でも被害を受けており、住民からは「もうどうしていいかわからない」と、も

2日目は同市川崎町で浸水した倉庫内で整理作業を行い、使えなくなってしまう冷蔵庫や本棚の撤去、廃棄物の分別を行いました。

作業終了後、決壊現場周辺を視察し、東日本災害支援ボランティアにも参加したことがある参加者が「宮城県の津波の現場を見ているようだ」と話し、災害の大きさをあらためて実感させられました。

活動を終えた参加者からは、「1か月が過ぎてもまだ苦しんでいる人がいるとわかった。活動を通じ、少しでも被災者の気持ちを和らげることができればと思う」と話されました。

浸水した家屋の雨戸を洗浄するメンバー



浸水した家屋の雨戸を洗浄するメンバー

## 平成27年度 兵庫県母子・寡婦福祉大会

平成27年度、兵庫県母子・寡婦福祉大会が10月4日（日）、たんば田園交響ホールで開催されました。

本大会は、母子家庭の母や寡婦等の自立と子どもの健全育成、その福祉の向上を目指し、「地域と共生、拓く活動の輪」をテーマに、地域社会からの理解と支援を得るべく関係者が集うもので、県内各地から約600人の共励会員が参加し、体験発表やアトラクション、講演などを通して、ひとり親家庭や寡婦の福祉向上を誓い合い、交流しました。

第1部は、母子及び寡婦の福祉増進に尽くされた方への感謝状贈呈のあと、篠山市婦人共励会員による体験発表に、会場は深く共感した様子でした。

大会決議はひとり親家庭の親が安心して子育てと就業ができるよう、子育て支援及び生活環境の整備の充実の要望や、年金で生計を立てている寡婦にとつ

ての保険料や、医療費負担の軽減などの配慮が要望され、拍手多数で決議されました。

アトラクションは、邦楽グループ「いとたけ」による尺八と琴の演奏が行われ、参加者も一緒に歌う場面では会場が一体となり、温かい空気に包まれました。

第2部は、関西大学教授森下伸也講師による「笑いは百薬の長」と題した講演が行われました。「笑い」が健康によいという例を、笑いを交えながら聴くことができ、有意義に教養を深めることができました。



篠山市婦人共励会長、奥田松子さん開会のことば

10月22日（木）、篠山総合スポーツセンターにて、篠山市障害者スポーツフェスティバルが開催されました。

## 第11回篠山市障害者スポーツフェスティバル

この大会は市内の障がい者が、スポーツを通じて親睦を深め、社会参加意欲の高揚と体力の維持増進を図り、障がい者に対する理解と、交流を広めることを目的としています。

市内9か所の障害者施設、事業所、岡野・城南幼稚園児、ボランティアなど約270名が参加し、大盛況となりました。

ささやま通園センターの数元梓さんの明るく元気な選手宣誓に始まり、全員参加のパン食い競争では来賓と共に大きく口を開け、いきいきとした表情が見られ

ました。岡野・城南幼稚園の児童によるダンスに続き、大玉ころがしや風船を使ったスプリンレースでは、障がい者と幼稚園児が力を合わせて競技しました。

お昼にマジックショーを楽しみ、午後からの体験コーナーでは、よさこいソーラン、卓球バレー、ホッケー、輪投げとさまざまな競技に真剣にチャレンジし、さわやかな汗を流しました。

フェスティバル実行委員長の山本清さんは、「スポーツの楽しさを通じた交流ができてよかった」と話されました。



大玉ころがしの様子

## 篠山市身障会、卓球バレーチーム 全国優勝

篠山市身体障害者福祉協議会の有志でつくる卓球バレーチームが、和歌山県で開催された第15回全国障害者スポーツ大会で、優勝されました。

卓球バレーは、チーム6人で卓球台の周りに座り、ピンポン球を専用ラケットで転がし、ネットの下を通して、相手コートへ打ち返します。

山本清キャプテンは「優勝目指して頑張ってきました。定期的に川代体育館で練習しているのですが、どなたでもご参加を」と、この競技のPRもされていました。



市長へ優勝を報告

# アポロ会（福住上老人会）いき活きサロン 頭も身体も健康に

10月29日（木）、福住上公民館でアポロ会（福住上老人会）いき活きサロンが開催され、20名が参加されました。

第1部は、午前8時に公民館に集合し、公民館周辺の草引きなど清掃活動を行いました。

第2部は、丹波市健康福祉事務所の歯科衛生士の村野安佑美氏を招き、「元気の秘訣はお口から」というテーマのもと、

歯や口内の健康についてのお話を聞かれました。元気の秘訣は1口30回噛むこと、しっかりと噛むことで身体にどんな効用をもたらすのかという話



健康講座を聴く参加者

を、熱心に聞かれていました。最後に舌の位置を改善する「あいっべ体操」という口の体操を全員で行いました。参加者からは「歯を磨くことだけが大事なのではなく、口

を動かすことも大切だとわかりました」と話されていました。

講義が終了の準備がされている間には、「脳を元気に」というテーマで、数字

を使ったパズルを行いました。「わからん。無理やわ」と言われながらも隣の席の人と相談されながら、取り組まれていました。

昼食は、この秋に収穫されたばかりの黒枝豆を使ったおにぎり、ふるまわれました。午前中の清掃活動やパズルで身体も脳も使われていたので、食もいつも以上に進み、わいわいとお話しをされながら、昼食をとられていました。

午後からは、元兵庫県川柳協会理事の遠山可住先生による「あなたも川柳を作ってみませんか」というお話で、川柳と俳句の違い、遠山先生の川柳に耳をかたむけ、共感されたり、時には笑いがおきていました。お話が終わったあとには、参加者からは即興で思いついた川柳を発表されました。

実行委員長の降矢哲二さんは、「みんなでお昼を食へ、健康のためになるお話を聞くことができ、有意義な一日になりました。和やかな会になりました。」と話

## 岡野小学校福祉体験教育

# 困っている人を助けられる存在に

10月14（水）、岡野小学校の4年生の総合授業で福祉体験学習が行われました。

授業では視覚障がい者の辻本一郎さんを招き、辻本さんの日常生活の体験談、手をたたくと時間を教えてくれる時計や、メールやパソコンの使い方の話を聞き、料理も自分ですることができるという話を聞いて驚いた様子でした。また、困っている方を見かけたときは、「大丈夫ですか」ではなく、「お手伝いしましょうか」といった声

かけ方や、つかんだり、引っ張ったりするのではなく、手すりなどを持たせてあげるなど、補助をする際の心構えを学びました。

最後に辻本さんより、視覚障がい者の人が点訳ボランティア、朗読ボランティアといった存在に支えられているように、体の不自由な人の生活は、みんなのような健康な人に支えられています。みんなも障害のあるなしに関係なく、困っている人を見かけた

ら声をかけて、お手伝いができるような人になってください」との問いかけに、「はい」と元気に返事がかえってきました。



アイマスクをしたクラスメイトを補助する岡野小学校の児童

# 平成 28 年 4 月 1 日付採用 正規職員募集案内

篠山市社会福祉協議会では、社会福祉に関する事業に熱意と意欲を持って、業務に取り組む人を、下記のとおり募集します。

## ・募集内容

職 種	採用予定人数	職務内容	受 験 資 格
看護師	1 人	地域包括支援センターに関する事務および業務	昭和 40 年 4 月 2 日以降に生まれた人（平成 28 年 4 月 1 日における年齢が 50 歳までの人）で、正看護師資格を有し、5 年以上の経験のある人

・給 料 **151,800円**(前歴加算あり。加算は最大 9 年とし、その場合の給料は 223,900円)  
期末手当・勤勉手当(給料の 4 か月分)、扶養手当、時間外勤務手当、住居手当、通勤手当を別途支給します。

・採用試験 第 1 次試験 平成 28 年 1 月 9 日(土) 教養試験、論述試験  
第 2 次試験 平成 28 年 1 月 23 日(土) 個別面接試験  
第 3 次試験 平成 28 年 2 月 6 日(土) 個別面接試験

・採用予定日 平成 28 年 4 月 1 日

・受付期間 平成 27 年 11 月 20 日(金)から同年 12 月 18 日(金)の平日、午前 8 時 30 分から午後 5 時

## <申し込み・問い合わせ先>

篠山市社会福祉協議会 総務課 担当：小谷隆幸・植村加奈恵 ☎ 590-1112

## 障害者相談窓口

# 相談支援事業とは

現在、障害福祉サービスを利用されている方には、相談支援専門員が配置され、篠山市の相談支援達成率は 87.3% です。相談支援専門員は介護保険のケアマネジャーと同じような役割をします。

篠山市社会福祉協議会は、平成 25 年 4 月から相談支援事業を開始しました。篠山市内在住の 18 歳以上の方を対象に、相談支援専門員が障がいのある方及びご家族からの相談に応じ、必要な情報提供を行い、自立した日常生活を支援するために、福祉サービス事業者等の連絡調整、サービス等利用計画を作成します。

養護学校を卒業される前から相談にのり、受給者証の申請や更新のお手伝いをしています。

計画作成後は、モニタリングを行い、より良いサービス利用になるようにサービス事業所と連携していきます。

サービス事業者からの声として、「ご利用者様に

とって相談先ができたことは不安が軽減でき、顔の表情も良くなっている方もおられ、うれしく感じることもたくさんある。ご本人にあった在宅でのサービスや、作業所の利用等を相談支援専門員が紹介することで、対人交流の場を持つことができ、意欲的になられた方もおられる。相談支援専門員が窓口となり、関係機関との連携がとりやすく情報の共有も行いやすくなった」とのことです。

相談支援専門員の役割が重要になっており、在宅でのサービスや日中活動に参加するなど、ご本人・ご家族様と相談しながら、事業所と連携していきます。

また、地域の方々や民生委員さんにサービス担当者会議に出席していただくこともあり、地域での支えも必要です。障がいがある方も、地域で安心して生活が送れるように支援していきます。

今後も、ご協力をお願いします。

相談支援事業所  
森田やよい



## 地域デビュー講座

これまで培ってきた経験や知識、趣味を生かして、地域で自分たちにできることを考えます。自らの生きがいづくりと地域におけるボランティア活動のきっかけづくりに、あなたに合った素敵なボランティア活動を見つけませんか…

みなさんのご参加をお待ちしています。

- 日程** 【第1回】1月29日(金) 13:30～15:30  
 講義「地域におけるボランティア活動について」  
 講師：motto ひょうご 事務局長 栗木剛氏  
 【第2回】2月中 ボランティア体験  
 【第3回】3月4日(金) 13:30～15:30  
 意見交換会

**場所** 篠山市立四季の森生涯学習センター他

**募集** 25名(先着順)

**受講料** 無料

**申込締切** 1月22日(金)まで

**問い合わせ** 篠山市社会福祉協議会 総務課  
 担当：松本ますみ ☎ 590-1112

## 社協会費納入のお礼

自治会長様を通じてお願いしました社協会費が、みなさまのご理解、ご協力のもと、総額7,709,440円(10月末現在)となりました。厚くお礼申し上げます。

唯一の自主財源である社協会費は、地域福祉事業、在宅福祉事業、ボランティア活動及び福祉団体育成等、地域福祉の向上のために、有効に活用させていただきます。

篠山市社会福祉協議会は、地域福祉活動を担う中核機関として、一層の努力をしておりますので、今後とも、みなさまのご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。会費納入のお礼とさせていただきます。ありがとうございました。

## 心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

とき	ところ
12月 4日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター
11日(金)	9:00～11:30 篠山市民センター
17日(木)	13:30～16:00 城東公民館
18日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター
25日(金)	9:00～11:30 篠山市民センター
1月 8日(金)	9:00～11:30 篠山市民センター
15日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター
22日(金)	9:00～11:30 篠山市民センター
28日(木)	13:30～16:00 ハートピアセンター
29日(金)	9:00～11:30 丹南健康福祉センター

## ボランティアのつどい

### ～拡がれボランティアの輪～

高齢者や障がい者など、誰もが安心して暮らせる地域づくりのために、自ら進んでボランティア活動をしている方と若い世代が交流を深め、更なるボランティアの輪を拡げていきましょう。

**対象者** ボランティア活動等に関心のある方

**日程** 12月13日(日) 午前10時～

**場所** 篠山産業高等学校 丹南校 体育館

**内容**

- 活動発表 発表者：篠山産業高校 丹南校生  
「災害支援ボランティア活動と地域支援ボランティア活動」について
- 手話学習
- 音楽アトラクション  
出演  
アコースティックユニット「ちめいど」



**参加費** 無料

**主催** 篠山市ボランティア連絡協議会

**申込締切** 12月4日(金)まで

**問い合わせ** 篠山市社会福祉協議会 総務課  
 担当：松本ますみ ☎ 590-1112

## 今田中年婦人の会福祉グループ

### ひょうご県民ボランタリー活動賞を受賞

11月6日(金)に兵庫県公館において、ボランタリー活動を通じて、地域コミュニティの形成に功績のあった個人や団体に贈られる知事表彰「ひょうご県民ボランタリー活動賞」を、今田中年婦人の会福祉グループが受賞されました。

今田中年婦人の会は、昭和63年にグループを結成以来、高齢者施設の夏祭りや敬老会の介助協力をはじめ、保育園・小学校行事のボランティアなど幅広い活動を続けておられます。

長年の活動に感謝するとともに、今後ますますのご活躍を期待します。おめでとうございます!

## 篠山市の福祉指標

(平成27年10月末現在)

地区	人口	65歳以上人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下人口(人)	年少率	増減
篠山	12,627人	3,988人	31.6%	↑	1,458人	11.5%	↓
城東	3,343人	1,303人	39.0%	↑	266人	8.0%	→
多紀	3,319人	1,454人	43.8%	→	286人	8.6%	→
西紀	4,160人	1,314人	31.6%	↓	526人	12.6%	↑
丹南	15,907人	4,268人	26.8%	↑	2,165人	13.6%	→
今田	3,615人	1,173人	32.4%	↑	368人	10.2%	↓
計	42,971人	13,500人	31.4%	↑	5,069人	11.8%	→

# 善意銀行だより

9、10月分

(敬称略)

## 金銭預託

松本美千代 (9、10月) (井ノ上)	善意の預託…6,000円
藤木千皓 (9、10月) (小中)	善意の預託…40,000円
井関道夫 (曾地奥)	善意の預託…20,000円
堀井良夫 (味間南)	善意の預託…10,000円
桂む雀さんを勝手に応援する会	善意の預託…22,009円
昭和8年北河内尋常高等小学校入学者一同	
	善意の預託…8,900円

## 物品預託

芦田富基子 (9、10月) (今田町芦原新田)	
	鉢植えの花13鉢…今田地区ひとり暮らし高齢者
飯田成代 (9、10月) (垣屋)	折り紙細工…給食サービス
西澤昭美 (9、10月) (栗柄)	折り紙細工…給食サービス
小山玲子 (9、10月) (大沢新)	折り紙細工…給食サービス
田中光子 (9、10月) (川北新田)	
	折り紙細工…給食サービス
小谷重二 (知足)	かぼちゃ9kg…給食サービス
朝治信彦 (西荘)	新米30kg…給食サービス
澤野正憲 (曾地中)	ぶどう3kg…給食サービス
家治川貞夫 (小枕)	さつまいも44kg…給食サービス
匿名	紙おむつ2パック…訪問介護事業所

**あとがき**

職場のSさんは8時に出勤し、掃除・体操など毎日同じことをして、自席につきます▼ラグビーワールドカップで、五郎丸選手がゴールキックを蹴る際、両手を合わせ、中腰になってゴールポストを見つめる。ルーティンが話題になりました。ルーティンとは、常に同じ順序で動作することで、外的な要因に惑わされることなく、平常心でプレーすることができること▼Sさんは、忙しいときも冷静に仕事を進めます。自分の動作を客観的に判断できるルーティンを持ち備えているのでしょね…

# 篠山市ファミリーサポートセンター

## 地域で支え合う子育てネットワーク ～ファミサポ会員に登録しませんか～



ファミリーサポートセンターは、仕事や急用などで子どもの世話ができないとき、保護者に代わって一時的に子どもさんを預かる事業です。

子どもの好きな方、何か地域の役に立ちたいと思われている方、支援の輪に入りませんか!

詳しくは、ファミリーサポートセンターまで。

## 第3回 交流会

### ～子育ての味方 親子ヨガのすすめ～



大人のものと思いがちなヨガの中に、ベビーヨガや育脳ヨガ(親子ヨガ)があるのをご存知ですか? 子どもと一緒に同じ時間を過ごししながら、心も体もリラックスすることができます。

おしゃべりしながら楽しみましょう。ファミサポ協力会員さんとの交流もありますよ。

と き:平成28年2月18日(木) 午前10時～11時30分

と ころ:四季の森生涯学習センター 大会議室

講 師:林 真咲さん

日本ママヨガ協会認定 ママとベビーのヨガ講師、育脳親子ヨガ講師、保育士

参加費:無料

定 員:15名

持 ち 物:お茶、汗拭きタオル、ヨガマット(あれば) バスタオル1枚

申込締切:2月10日(水)

※会員以外の方の参加も受け付けます

## 子ども一時預かり“かんがるー”



と き:平成27年12月17日(木)

平成28年1月19日(火)

※午前10時～12時(受付9時45分～)

と ころ:四季の森生涯学習センター東館 和室(2F)

定 員:10名(生後6か月～就学前のお子さん)

利 用 料:子ども1人につき 1回500円

申込締切:各実施日の1週間前までにお申し込みください

☆利用には申し込みが必要です。

☆会員以外の方も利用できます。

☆定員になり次第、締め切らせていただきます。

《申込み・問い合わせ先》

篠山市ファミリーサポートセンター

担当 林直美 ☎590-1388

